

入寮式（2025.4.3）

2025年4月3日（木）の午後、入寮式が寮食堂にて行われ、新中学1年生のうち118名、新高校1年生のうち29名が寮生の仲間入りをしました。

入寮式では、今年度より校長となったアントニオ・クビヤス先生から、「今は不安もあるでしょうが、隣人愛を持って他の寮生に接してください。思い通りにならないこともあると思いますが、寮生活を通して大きく強く、そして人の寂しさのわかる優しい人になってください」と挨拶がありました。

その後、堤・新副校長からの挨拶では「自己管理」「違いを受け入れること」「感謝の気持ちを伝えること」の大切さが述べられ、宮崎教頭からは「他人のアドバイスを受け入れ、高い目標を目指すことで、魅力的な人物になろう」と、志を持って新たな環境での生活を始める寮生たちへ、励ましの言葉が続きました。

その後、寮教職員、中1a～d組と高1E組の担任の紹介があり、入寮式は終了しました。

寮に到着した当日の式だけに、新寮生の面持ちには緊張も見えましたが、新たな友との新生活への期待も垣間見えました。程なく不安や寂しさを乗り越えて、充実した寮生活を送ることになるでしょう。

